

## 全国個人立専修学校協会 第15回定例総会

6月22日、全国個人立専修学校協会の第15回定例総会が東京都・アルカディア市ヶ谷で開催された。参加者は委任状を含めて72名。

河内隆行会長による開会あいさつの後、会長が議長に就任し、会議の有効な成立を確認。議事録署名人に渡辺司理事と平田富美子理事を選出して議事に入った。

【第1号議案 平成22年度事業報告】

【第2号議案 平成22年度決算報告ならびに監査報告】

第1号議案、第2号議案は一括審議され、第1号議案は林隆保理事が、配布資料に基づき、会議・研修会の開催、調査研究事業、報告書の作成を説明。第2号議案は事務局が配布資料に基づき、収支計算の各科目について説明し、米山実監事が全て適正であると監査報告を行った。両議案ともに質疑はなく、出席者全員異議なくこれを拍手承認した。

【第3号議案 平成23年度事業計画案】

【第4号議案 平成23年度収支予算案】

第3号議案、第4号議案は一括審議され、第3号議案は林理事が、配布資料に基づき、基本・活動方針、会議・研修会の開催、調査研究の実施を説明。第4号議案は事務局が配布資料に基づき、各科目の内容を説明した。両議案ともに質疑はなく、出席者全員異議なくこれを拍手承認した。

全議事終了後、全専各連事務局長が、専修学校教育の振興方策等に関する調査研究報告（概要）、通信制・単位制学科制度化（制度設計試案）などについて説明した。